

派遣スタッフに聞いた

「あなたにとっての

無期転換

とは？」

本誌独自調査による派遣スタッフ
「無期転換」の現状と課題

注目データ

1

Q 最も多かった「無期転換ルールを用いて無期転換をしたい」と思う性年代は？

A 20代女性 41.1%

注目データ

2

Q 最も多かった「無期転換ルール以外の方法で無期転換したい」と思う性年代は？

A 30代男性 31.6%

注目データ

3

Q 無期転換者が最も多かった性年代は？

A 40代女性 20.7%

注目データ

4

Q 無期転換後に「早く退職・転職したいと思うようになった」人が多い性年代は？

A 50代男性 23.1%

本誌は2021年9月号において、厚労省発表の「令和2年有期労働契約調査」を基に有期雇用労働者の「無期転換に関する現状」を取り上げた。ただ、同調査ではパートタイム労働者や契約社員が調査対象の大多数であり、派遣スタッフは2・3%に過ぎなかった。今回、本誌は調査対象を2000人の派遣スタッフのみに限定、した「無期転換に関する現状」を特集した。調査の対象となった派遣スタッフの4分の3は「有期雇用」であり、4分の1は「無期雇用」。そのため、本調査では全員に聞いた共通テーマの質問以外に、有期雇用スタッフには「今後の無期転換への関心や可能性」、無期雇用スタッフには「無期転換後の意識の変化」など、有期・無期それぞれに限定した質問も多く設定。今後の有期雇用スタッフの無期転換へ向けた施策、ならびに無期雇用スタッフのサポート等に役立てていただければ幸いである。（本誌 伊藤秀範）

調査概要

●実施期間・・・2021年3月3日～8日 ●有効回答数・・・2000人（有期雇用1430人、無期雇用570人） ●男女比・・・男性837人（有期雇用594人、無期雇用243人）、女性1163人（有期雇用836人、無期雇用327人） ●年代比・・・10代：5人（有期雇用2人、無期雇用3人）、20代：168人（有期雇用115人、無期雇用53人）、30代：410人（有期雇用291人、無期雇用119人）、40代：746人（有期雇用542人、無期雇用204人）、50代：671人（有期雇用480人、無期雇用191人）